



2023年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月12日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 東

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 芹川 明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 2022年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第1四半期の連結業績(2022年6月1日～2022年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第1四半期	18,227	31.7	678	353.2	920		649	264.5
2022年5月期第1四半期	13,840	17.7	149	46.8	69	66.5	178	83.0

(注) 包括利益 2023年5月期第1四半期 1,240百万円 (%) 2022年5月期第1四半期 1百万円 (99.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第1四半期	21.32	
2022年5月期第1四半期	5.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年5月期第1四半期	60,036	24,279	39.7	781.53
2022年5月期	58,409	23,251	39.1	748.46

(参考) 自己資本 2023年5月期第1四半期 23,824百万円 2022年5月期 22,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期		7.00		7.00	14.00
2023年5月期					
2023年5月期(予想)		7.00		7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	3.6	2,800	10.1	2,500	3.5	1,900	4.9	62.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年5月期1Q	30,688,569 株	2022年5月期	30,688,569 株
期末自己株式数	2023年5月期1Q	204,749 株	2022年5月期	204,749 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年5月期1Q	30,483,820 株	2022年5月期1Q	30,483,873 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、個人消費や企業の生産活動に回復の兆しが見られるものの、半導体不足等によるサプライチェーンの混乱、ロシアによるウクライナ侵攻に伴う資源価格の高騰や為替相場の急激な変動など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18,227百万円（前年同期比31.7%増）となり、利益面におきましては、営業利益は678百万円（前年同期比353.2%増）、経常利益は為替差益の計上の影響し920百万円（前年同期は69百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は649百万円（前年同期比264.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

車両用内外装部品の増収により、売上高は5,834百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は449百万円（前年同期比63.3%増）となりました。

② 欧州

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は2,160百万円（前年同期比39.4%増）、セグメント利益は150百万円（前年同期比692.7%増）となりました。

③ アジア

タイ、インドネシア及びインドでの車両用内外装部品や家電部品が増収となり、売上高は7,392百万円（前年同期比58.1%増）となり、セグメント利益は196百万円（前年同期比161.0%増）となりました。

④ 北米

車両用内外装部品の増収により売上高は2,840百万円（前年同期比40.8%増）となり、セグメント利益は28百万円（前年同期比50.4%減）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	
		売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	1,931	13.6
	車両	11,475	41.2
	家電その他	1,592	44.1
成形品計		14,999	37.2
金型		3,228	11.0
合計		18,227	31.7

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、60,036百万円（前連結会計年度末比1,626百万円増）となりました。これは、電子記録債権が596百万円及び有形固定資産が590百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、35,756百万円（前連結会計年度末比598百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金が724百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、24,279百万円（前連結会計年度末比1,028百万円増）となりました。これは、利益剰余金が436百万円及び為替換算調整勘定が559百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年7月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,822	7,198
受取手形	32	11
電子記録債権	631	1,228
売掛金	14,007	13,922
商品及び製品	1,896	1,860
仕掛品	3,306	3,401
原材料及び貯蔵品	1,777	1,686
その他	2,248	2,398
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	30,721	31,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,157	10,171
機械装置及び運搬具(純額)	9,505	9,551
工具、器具及び備品(純額)	1,977	2,167
土地	4,977	5,028
建設仮勘定	977	267
有形固定資産合計	26,595	27,186
無形固定資産		
のれん	109	108
その他	416	436
無形固定資産合計	525	544
投資その他の資産		
投資有価証券	18	20
その他	547	576
投資その他の資産合計	566	597
固定資産合計	27,687	28,328
資産合計	58,409	60,036

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,963	7,687
電子記録債務	2,585	2,480
短期借入金	6,341	6,352
1年内返済予定の長期借入金	1,870	1,863
未払法人税等	464	276
賞与引当金	169	140
役員賞与引当金	34	—
その他	4,712	4,953
流動負債合計	23,141	23,755
固定負債		
長期借入金	7,343	7,317
役員退職慰労引当金	18	16
退職給付に係る負債	832	825
その他	3,821	3,841
固定負債合計	12,017	12,000
負債合計	35,158	35,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,008	4,008
資本剰余金	4,071	4,071
利益剰余金	14,729	15,166
自己株式	△43	△43
株主資本合計	22,766	23,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3	△2
退職給付に係る調整累計額	△226	△215
為替換算調整勘定	279	838
その他の包括利益累計額合計	49	621
非支配株主持分	435	455
純資産合計	23,251	24,279
負債純資産合計	58,409	60,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
売上高	13,840	18,227
売上原価	12,065	15,604
売上総利益	1,774	2,622
販売費及び一般管理費	1,625	1,944
営業利益	149	678
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	3
受取賃貸料	16	14
雇用調整助成金	3	5
為替差益	—	347
その他	20	20
営業外収益合計	44	392
営業外費用		
支払利息	89	104
為替差損	2	—
デリバティブ損失	20	36
その他	11	9
営業外費用合計	124	150
経常利益	69	920
特別利益		
固定資産売却益	169	0
特別利益合計	169	0
特別損失		
固定資産除却損	5	12
固定資産売却損	4	—
特別損失合計	9	12
税金等調整前四半期純利益	229	907
法人税等	35	257
四半期純利益	194	650
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	178	649

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
四半期純利益	194	650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1
為替換算調整勘定	△212	577
退職給付に係る調整額	19	10
その他の包括利益合計	△192	590
四半期包括利益	1	1,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7	1,222
非支配株主に係る四半期包括利益	9	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,597	1,550	4,675	2,017	13,840	—	13,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	792	0	343	0	1,136	△1,136	—
計	6,390	1,550	5,019	2,017	14,977	△1,136	13,840
セグメント利益	275	19	75	57	427	△277	149

(注) 1. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去△152百万円及び各報告セグメントに配分していない
全社費用△125百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,834	2,160	7,392	2,840	18,227	—	18,227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	792	0	195	0	988	△988	—
計	6,626	2,160	7,588	2,840	19,216	△988	18,227
セグメント利益	449	150	196	28	825	△147	678

(注) 1. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去25百万円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用△172百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	1,214	—	485	—	1,700
車両	2,510	863	3,366	1,386	8,127
家電その他	440	38	615	10	1,104
成形品事業計	4,164	902	4,468	1,396	10,932
金型事業	1,432	647	207	621	2,908
顧客との契約から生じる収益	5,597	1,550	4,675	2,017	13,840
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,597	1,550	4,675	2,017	13,840

当第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	1,306	—	625	—	1,931
車両	2,813	1,310	5,144	2,206	11,475
家電その他	387	22	1,173	8	1,592
成形品事業計	4,507	1,333	6,943	2,214	14,999
金型事業	1,326	826	449	625	3,228
顧客との契約から生じる収益	5,834	2,160	7,392	2,840	18,227
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,834	2,160	7,392	2,840	18,227